



平成24年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年6月10日

上場会社名 株式会社丹青社

上場取引所 東

コード番号 9743 URL <http://www.tanseisha.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 青田 嘉光

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 鈴木 清明

TEL 03-3836-7282

四半期報告書提出予定日 平成23年6月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年1月期第1四半期の連結業績(平成23年2月1日～平成23年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年1月期第1四半期	19,011	23.1	907	6.8	904	9.9	778	1.5
23年1月期第1四半期	15,438	△0.2	849	167.2	823	145.9	766	662.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年1月期第1四半期	31.47	—
23年1月期第1四半期	30.99	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年1月期第1四半期	31,923	10,035	31.4	405.82
23年1月期	30,685	9,401	30.6	380.12

(参考) 自己資本 24年1月期第1四半期 10,035百万円 23年1月期 9,401百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年1月期	—	0.00	—	4.00	4.00
24年1月期	—				
24年1月期(予想)		0.00	—	8.00	8.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成24年1月期の連結業績予想(平成23年2月1日～平成24年1月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	28,800	13.6	1,070	139.3	1,080	191.8	930	334.2	37.61
通期	51,500	△3.6	1,190	16.6	1,240	18.0	1,000	23.2	40.44

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 ー社（社名 ）、除外 ー社（社名 ）

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 24年1月期1Q 24,832,857株 23年1月期 24,832,857株

② 期末自己株式数 24年1月期1Q 102,770株 23年1月期 100,064株

③ 期中平均株式数(四半期累計) 24年1月期1Q 24,730,924株 23年1月期1Q 24,736,829株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P.2「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成23年2月1日～平成23年4月30日）におけるわが国経済は、海外経済の回復を背景に、持ち直しの動きが見られたものの、東日本大震災の影響に伴い、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当ディスプレイ業界の事業環境につきましては、企業収益の改善を背景に一部に活発な動きが見られたものの、個人消費が本格的な回復に至らない中、企業の設備投資及び販促関連投資は弱含みで推移しており、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況のもと当グループは、昨年策定した中期経営計画に基づき、厳しい経営環境の中でも確実に利益を創出し、成長し続けるべく強靱な企業体質の構築を目指して経営改革に取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は190億11百万円（前年同四半期比23.1%増）となり、営業利益は9億7百万円（前年同四半期比6.8%増）、経常利益は9億4百万円（前年同四半期比9.9%増）、四半期純利益は7億78百万円（前年同四半期比1.5%増）となりました。

なお、当第1四半期連結累計期間の受注高は125億50百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

（資産の部）

資産の部の合計額は、前連結会計年度末に比べて4.0%増加し、319億23百万円となりました。これは、主に未成工事支出金等が19億72百万円減少したものの、現金預金が15億75百万円、受取手形・完成工事未収入金等が19億44百万円それぞれ増加したことによるものであります。

（負債の部）

負債の部の合計額は、前連結会計年度末に比べて2.8%増加し、218億87百万円となりました。これは、主に未成工事受入金が13億47百万円減少したものの、支払手形・工事未払金等が8億76百万円、短期借入金が12億15百万円それぞれ増加したことによるものであります。

（純資産の部）

純資産の部の合計額は、前連結会計年度末に比べて6.7%増加し、100億35百万円となりました。これは、主に剰余金の配当を98百万円行ったものの、四半期純利益を7億78百万円計上したため、利益剰余金が6億79百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想については、概ね予想通りに推移しており、平成23年3月18日に発表した業績予想に変更はありません。

なお、このたびの東日本大震災が当グループの業績へ与える影響は、現時点においては軽微であると判断しておりますが、今後の状況変化によっては、業績見通しが変動する可能性があります。業績予想の修正が必要となった場合には速やかにお知らせいたします。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

① 簡便な会計処理

記載すべき重要な事項はありません。

② 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

資産除去債務に関する会計基準等の適用

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これにより、営業利益及び経常利益は914千円、税金等調整前四半期純利益は35,180千円それぞれ減少しております。また、当会計基準等の適用開始により、投資その他の資産「その他」が34,266千円減少しております。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成23年4月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成23年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	6,001,758	4,426,390
受取手形・完成工事未収入金等	9,457,432	7,512,826
未成工事支出金等	6,104,551	8,077,466
その他	386,251	499,819
貸倒引当金	△16,224	△17,421
流動資産合計	21,933,770	20,499,081
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,476,101	4,476,135
その他（純額）	1,536,541	1,561,415
有形固定資産計	6,012,642	6,037,550
無形固定資産	301,641	278,336
投資その他の資産		
その他	3,982,381	4,182,371
貸倒引当金	△306,826	△312,279
投資その他の資産計	3,675,554	3,870,092
固定資産合計	9,989,839	10,185,979
資産合計	31,923,609	30,685,060
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	9,043,482	8,167,468
短期借入金	4,975,000	3,760,000
未成工事受入金	1,507,681	2,855,091
賞与引当金	454,568	292,767
完成工事補償引当金	107,397	113,882
工事損失引当金	350,660	426,387
その他	1,047,227	1,370,292
流動負債合計	17,486,017	16,985,890
固定負債		
社債	500,000	—
長期借入金	2,901,000	3,186,000
引当金	79,078	121,755
その他	921,538	989,882
固定負債合計	4,401,616	4,297,637
負債合計	21,887,634	21,283,528

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成23年4月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成23年1月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,026,750	4,026,750
資本剰余金	4,024,840	4,024,840
利益剰余金	1,870,507	1,191,136
自己株式	△41,559	△40,418
株主資本合計	9,880,539	9,202,309
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	174,830	223,985
為替換算調整勘定	△19,393	△24,763
評価・換算差額等合計	155,436	199,222
純資産合計	10,035,975	9,401,531
負債純資産合計	31,923,609	30,685,060

(2) 四半期連結損益計算書
【第 1 四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成22年 2 月 1 日 至 平成22年 4 月 30 日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成23年 2 月 1 日 至 平成23年 4 月 30 日)
売上高	15,438,755	19,011,620
売上原価	13,088,477	16,596,958
売上総利益	2,350,277	2,414,661
販売費及び一般管理費	1,500,768	1,507,135
営業利益	849,508	907,526
営業外収益		
仕入割引	16,022	19,982
投資有価証券割当益	20,888	—
その他	26,815	19,677
営業外収益合計	63,726	39,659
営業外費用		
支払利息	27,734	29,827
貸倒引当金繰入額	39,888	—
社債発行費	—	10,422
その他	22,464	2,263
営業外費用合計	90,086	42,512
経常利益	823,148	904,673
特別利益		
貸倒引当金戻入額	11,849	8,279
役員退職慰労引当金戻入額	—	3,884
その他	—	1,058
特別利益合計	11,849	13,222
特別損失		
投資有価証券評価損	—	28,815
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	34,266
固定資産除却損	2,808	—
その他	—	13,935
特別損失合計	2,808	77,016
税金等調整前四半期純利益	832,189	840,879
法人税、住民税及び事業税	58,937	47,223
法人税等調整額	6,315	15,352
法人税等合計	65,253	62,576
少数株主損益調整前四半期純利益	—	778,302
少数株主利益	403	—
四半期純利益	766,532	778,302

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。